

教育職員免許状申請手続きについて(検定用)

「実習の教科」は除く。

【受 付】

申請書類がすべて整った時点で、随時、受付をしています。(郵送可)
 持参される場合は、閉庁日でない日の8:30~17:00までに来庁願います。
 なお、現在、岡山県内の学校に勤務されている場合は、学校長及び経由機関を通じて申請願います。

特別支援学校教諭免許状に**教育領域を追加する場合** 最初に免許授与を受けた都道府県教育委員会に申請すること

【授 与】

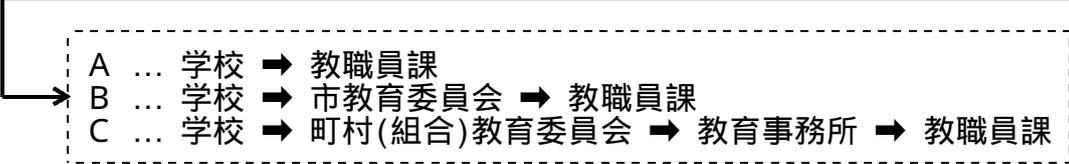
毎月1日までに受付したものについて、その月の1日付けで授与します。
 (例) 4月2日~5月1日受付分 → 5月1日付け

ただし、手数料の改定がある場合は、3月31日付けとします。
 また、教員採用試験に合格されている場合は、その旨申し出てください。
 3月31日付けで授与します。

免許状の発送は、毎月10日前後となります。(4月は20日以降)

申請書類の流れ及び経由機関での事務処理

経由機関	書 類		教育職員免許状 授与・検定・交付願	人物に関する証明書 実務に関する証明書
	所 属	欄		
A	県立学校		各 学 校	(県外学校の場合は 都道府県教育委員会)
B	市立学校		所轄の市教育委員会	所轄の市教育委員会
C	町村(組合)立小・中学校		所轄の教育事務所	所轄の町村(組合) 教育委員会
B	町村(組合)立 高等学校・幼稚園		所轄の町村(組合) 教育委員会	
A	国立学校		各 学 校	学 (部) 長
	私立学校			理 事 長



免許事務問い合わせ及び提出先
 〒700-8570 (住所不要)
 岡山県教育庁教職員課給与免許班
 ☎ (086) 226-7579

必要書類等(上進・検定用)... 教員歴・他の教科・特別支援学校・隣接学校・
栄養教諭・特別支援学校領域の追加

必要書類は、申請する免許状1通につき一部提出願います。

- ・ ・ ・ 以外は原本を提出願います。

『教員歴』... 同一の学校種(及び教科)(栄養教諭を含む)の免許状所有者が、上位の免許状を取得する場合(特別支援学校の上位の免許状を取得する場合は除く。)

『他の教科』... 中・高の免許状所有者が、同一の学校種の他の教科の免許状を取得する場合

『特別支援』... 基礎となる免許での経験年数が3年以上ある者が、特別支援学校の免許状を取得する場合

『領域の追加』 取得している岡山県で授与された特別支援学校教諭免許状に教育領域を追加する場合

『隣接学校』... 基礎となる免許での経験年数が3年以上ある者が、隣接学校の免許状を取得する場合

教員歴	他の教科	特別支援学校	領域の追加	隣接学校	栄養教諭	必要書類	備考
						教育職員免許状 授与・検定・交付申請書	様式第1号・様式第7号・様式第6号(1)・様式第6号(2)の4枚が必要
						岡山県収入証紙 (5,900円)	の上部の余白に一列に貼付のこと。(消印不要) 収入証紙販売所は岡山県出納局会計課の ホームページで確認してください。 http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec_sec1=73
						申請免許状用に 作成された 単位修得証明書 (学力に関する証明書)	<p>『教員歴』の場合は、上進する所有免許状を取得後に修得した単位のこと。</p> <p>◇ 大学で修得したもの。(開封無効)</p> <p>◇ 認定講習又は公開講座で修得したもの。</p> <p>原則として原本を提出のこと。原本を提出しない場合は、A4用紙にコピーし、表面に、所属長の原本証明を付すること。</p> <p>『教員歴』の場合で、平成6年3月31日までに基礎となる免許での教員歴が15年以上の場合は不要。</p>
						基礎となる 免許状の写し	A4の用紙一枚に(両面)コピーしたもの。

教員歴	他の教科	特別支援学校	領域の追加	隣接学校	栄養教諭	必要書類	備考
						教育職員免許状 授与証明書	<ul style="list-style-type: none"> の免許状を岡山県外で授与されている場合のみ。 (当該免許状を授与している教育委員会が<u>1年以内に発行したもの</u>)
						更新講習修了確認 (延期・免除)証明書の写し	最初の修了確認期限(有効期間の満了日)を経過した者のみ。 A4の用紙にコピーしたもの。
						栄養士・管理栄養士 免許証の写し	A4の用紙にコピーし所属長の原本証明を付すこと。
						単位修得証明書 (履修証明書)	<p>管理栄養士学校指定規則別表第1に掲げる教育内容に係る科目についての単位修得証明書</p> <p><u>管理栄養士養成施設修了 + 栄養士免許 + 学校栄養職員としての勤務歴</u>を利用し栄養1種免を申請する者 <u>栄養二種免から栄養一種免への上進で、管理栄養士免許証を受けていない者</u></p>
						普通免許状の写し	<u>栄養教諭免申請者</u> で、教諭・養護教諭の普通免許を受けている者
						特別支援学校教諭 免許状	<p>原本を提出すること。 (岡山県以外で授与されている場合は、当該都道府県に申請してください)</p> <p>該当免許状を紛失している場合は、紛失の状況を詳細に記した理由書(任意様式)及び を提出すること</p>
						人物に関する証明書	所属の学校長が詳細に記入すること。
						実務に関する証明書	岡山県外の学校又は国立・私立学校での勤務歴がある場合は、別の にそれぞれの実務証明責任者が証明した も必要。
						身体に関する証明書	<p>医療機関で各検査を受けること。 (<u>3ヶ月以内に発行されたもの。</u>)</p> <p>コピーしたものに原本証明したものは無効。 若しくは、</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在、岡山県内の学校に勤務している場合 「健康診断票」の写(学校長の原本証明を付すこと)でも可 岡山県内の学校に採用予定の場合 採用時の健康診断書の写(学校長の原本証明を付すこと)でも可

	教員歴	他の教科	特別支援学校	領域の追加	隣接学校	栄養教諭	必要書類	備考
							卒業証明書	教員歴が12年未満の場合のみ。 (12年未満：申請免許状に係る教員歴のみ。) (養一種免申請の場合は勤務歴5年未満の場合のみ。) (栄養一種免申請の場合は勤務歴9年未満の場合のみ) 一種免申請者のみ必要。
							戸籍抄本	すべての提出書類の姓名・本籍地が一致していない場合のみ。 (<u>6ヶ月以内に発行されたもの。</u>) 姓名・本籍地の異動日及び異動内容が記載されたもの。
							免許状の送付用封筒	岡山県内の学校及び経由機関を経由せず(=岡山県内の学校に勤務していない)、免許申請をする場合のみ。 角形2号の封筒に宛先を記入し、次の特定記録郵便料金の切手を貼付したもの。 2通まで ... 280円 3通以上 ... 300円

... 必要なもの ... 該当者のみ必要なもの

岡山県
収入証紙
(消印をしないこと。)

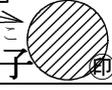
NO.

教育職員免許状 授与・**検定**・交付申請書

岡山県教育委員会 殿

平成 ○ 年 11 月 1 日

シャチハタ印等不可

氏名 ^{ふりがな} 高橋花子 

生年月日 **昭和** 35 年 10 月 16 日
平成

本籍地 岡山都道府**県**

現住所 岡山市北区内山下2-4-6 A-305

旧免許状所持確認欄 **有** . 無

私は、次の教育職員免許状を授与・**検定**・交付していただきたいので、必要な書類を添えてお願いいたします。

記

免許状の種類	中学校 教諭 一種 免許状
教科・事項・領域	家庭

以下は記入しないでください。

根拠規定	免許法 第 条 第 項 ()									
授与資格	基礎	平成 年 月 日	卒業・修了 短期大学 学士 修士							
		平成 年 月 日	経験 年							
		平成 年 月 日	修了 免許状取得							
条件	介護等の体験	<input type="checkbox"/> 実施 (特別支援諸学校: 日, 社会福祉施設等: 日) <input type="checkbox"/> 適用除外 <input type="checkbox"/> 特例法第2条第3項, 特例法施行規則第 条第 項 該当 <input type="checkbox"/> 特例法附則第2項該当								
		修得単位数	教科	教職	教科又は教職	特別支援教育	養護	養護又は教職	栄養	栄養又は教職
全ての単位を修得した年度		年度	判定	審査	授与年月日	平成 年 月 日				
備考										

受付	免許状	原簿

受付番号 〇-11-6
△△市教育委員会
受付番号不要
(受付印) (経由印)

「検定」(2カ所)に をすること。

申請年月日

記入した年月日を記入すること。

氏 名

戸籍簿に記載されているものを楷書で自署し、ふりがなを付けること。

日本国籍でない場合
中国・韓国・朝鮮の場合 通称名でなく本名を漢字で記入のこと。

上記以外の場合 カタカナで記入のこと。(ふりがなは記入不要。)

生 年 月 日

戸籍簿に記載されているものを記入すること。

昭和か平成に をすること。

本 籍 地

都道府県名のみ記入すること。(日本国籍でない場合は、国籍を記入のこと。)

現 住 所

申請時の現住所を記入すること。

アパート名等は省略して、棟及び号室のみ記入すること。

学校及び経由機関を経由しないで申請する場合は、必ず、余白部分に昼間連絡がとれる電話番号を記入のこと。

旧免許状所持確認欄

平成21年3月31日以前に授与された免許状のことを「旧免許状」という。

申請免許状以外に所持している免許状が旧免許状の場合は有に をすること。

それ以外は、無に をすること。

免許状の種類

正式名称を記入すること。(省略して記入しないこと。)

(例) 幼稚園教諭二種免許状 高等学校教諭専修免許状
養護教諭一種免許状 特別支援学校教諭二種免許状
特別支援学校自立教科教諭一種免許状 栄養教諭一種免許状

教科・事項・領域

申請免許状が中学校・高等学校・特別支援学校の場合にのみ記入すること。

「理科」以外は『科』を付けない

(例) 国語 地理歴史 外国語(英語) 保健体育

特別支援学校教諭申請の場合

(例) 知的・肢体・病弱

のように複数領域を申請・追加する場合は全ての名称を記入すること

経 由 印

学校に勤務している場合は、所轄の経由機関が受付印を押すこと。

所 属	押 印 す る 経 由 機 関
県・国・私立学校	各 学 校
市 立 学 校	所 轄 の 市 教 育 委 員 会
町村(組合)立小・中学校	所 轄 の 教 育 事 務 所
町村(組合)立高等学校・幼稚園	所 轄 の 町 村 (組 合) 教 育 委 員 会

誓 約 書

私は、教育職員免許法第5条第1項第3号から第7号までに規定する者に該当しないことを誓約します。

平成 年 3 月 3 1 日

現 住 所 岡山市北区内山下2-4-6 A-305

氏 名 高 橋 花 子 

シャチハタ印不可

備考の欠格事項に該当のない場合に、次の事項について自署等すること。

日 付 }
現 住 所 } 「教育職員免許状授与・検定・交付申請書」と一致すること。
氏 名 }

備 考

- | | |
|------------------|---|
| 教育職員免許法第5条第1項第3号 | 成年被後見人又は被保佐人 |
| 第4号 | 禁錮以上の刑に処せられた者 |
| 第5号 | 免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者 |
| 第6号 | 免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者 |
| 第7号 | 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 |

履 歴 書

現住所 岡山市北区内山下2-4-6 A-305
 氏名 高橋花子
 生年月日 昭和35年10月16日
平成

現住所 }
 氏名 } 「教育職員免許状授与・検定・交付申請書」と一致すること。
 生年月日 }

【1 学 業】

学校名

- ・正式名称を記入すること。(省略して記入しないこと。)
- ・転校している場合は、入学時と卒業時の学校名を記入すること。

→左記(中学校欄)参照

- ・大学院及び専攻科の場合は、必ず専攻名を括弧書きすること。

→左記(大学院欄)参照

修業年数

- ・その学校の所定の修業年数を記入すること。(在学年数を記入しないこと。)

→左記(短期大学欄)参照

- ・中退している場合は記入は不要。→左記(高等学校)参照

修業期間

- ・入学年月日及び卒業(修了・退学)年月日を記入すること。

〔具体的な月日がわからない場合は、『4月1日から3月31日まで』と記入すること。〕

備 考

- ・卒業又は修了の場合 ... 『卒業』又は『修了』と記入すること。→左記参照
- ・退学の場合 ... 『退学』と記入すること。→左記(高等学校欄)参照
- ・大検(大学入学資格検定)合格の場合 ... 『(元号) 年度大検合格』と記入すること。→左記(高等学校欄)参照
- ・休学した場合 ... 『休学』及びその期間・理由を記入すること。→左記(短期大学欄)参照
- ・編入学した場合 ... 『年次編入学』と記入すること。→左記(大学欄)参照

【2 免 許 状】

- ・教員免許状を所有していない場合
「免許状の種類」に『なし』と記入すること。
- ・教員免許状を所有している場合
→左記参照(「免許状の種類」等省略して記入しないこと。)
- ・保健師又は看護師免許証を所有し、養護教諭免許状を申請する場合
→左記参照(「免許状の種類」等省略して記入しないこと。)
- ・栄養士又は管理栄養士免許証を所有し、栄養教諭免許状を申請する場合
→左記参照(「免許状の種類」等省略して記入しないこと。)

1 学 業

学校種別	学 校 名	修業年数	修 業 期 間	備 考 (卒・修・中)
小学校 (国民学校)	京都府 郡 町立 小学校	6	S.42年4月1日から 48年3月31日まで	卒 業
中学校 (高等科)	津山市立 中学校 岡山市立 中学校	3	48年4月1日から 51年3月31日まで	卒 業
高等学校 (中等学校)	岡山県立 高等学校		51年4月1日から 52年8月31日まで	退 学 昭和53年度 大検合格
大 学 (師範, 高専)	短期大学 学科	2	54年4月8日から 57年3月25日まで	S 卒 休学留学
大 学 院	大学大学院 研究科 (××専攻)	2	61年4月8日から 63年3月25日まで	修 了
大 学	大学 学部××学科	2	59年4月8日から 61年3月25日まで	3年次 編入学 卒
			年 月 日から 年 月 日まで	

2 免 許 状

免許状の種類	教 科	授与年月日	免許状番号	授与権者
中学校教諭 二級普通免許状	家 庭	Ⓢ H 57.3.25	昭56中二普 第123号	岡山県 教育委員会
保健師免許証		S Ⓜ . .	第 号	厚生労働大臣
栄養士免許証		S Ⓜ . .	第 号	岡山県知事
		S H . .		
		S H . .		

3 勤務記録

朱書き

発令年月日	事項	発令者
S.57.4.1	株式会社 入社	株式会社
S.59.3.31	同 社 退職	株式会社
S.63.4.1	岡山県倉敷市立倉敷中学校非常勤講師を命ずる ただし期間は昭和64年3月31日までとする	岡山県教育委員会
H.元.4.1	岡山県岡山市立岡山小学校講師を命ずる ただし期間は平成元年9月30日までとする	岡山県教育委員会
H.元.10.1	岡山県岡山市立岡山小学校講師を命ずる ただし期間は平成2年3月30日までとする	岡山県教育委員会
H.2.4.1	岡山県立岡山北養護学校講師を命ずる ただし期間は平成2年9月12日までとする	岡山県教育委員会
H.3.4.1	岡山県赤磐市立学校教員に任命する 岡山県赤磐市立白坂中学校教諭に補する	岡山県教育委員会
H.7.4.1	岡山県赤磐市立梅ヶ丘中学校教諭に補する	岡山県教育委員会
H.8.8.28	育児休業を承認する 育児休業に期間は平成8年8月28日から平成 9年6月10日までとする	岡山県教育委員会
H.9.6.11	職務に復帰した	岡山県教育委員会

4 賞 罰

年 月 日	事 項	官 庁
H . .	~~~~~ のため 賞を受く	

5 身上異動

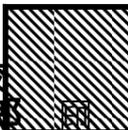
年 月 日	事 項
H x . x . x	婚姻により、浅野から高橋に、京都府から岡山県に異動

上記のとおり相違ありません。

平成 年 11月 1日

氏 名 高橋 花子 

上記の履歴事項に相違ないことを証明する。

所 属 長 赤磐市立梅ヶ丘中学校 校長 倉敷 一郎 

【3 勤務記録】

- ・勤務歴がない場合 「事項」の欄に『なし』と記入すること。
- ・勤務歴がある場合 → 左記参照
民間歴がある場合は、正式採用のものについては記入すること。
給与に関する事項は除き、その他の辞令について文面どおり記入すること。
退職・休職・育休等については、**朱書き**すること。
行が足りないときは、付け紙をすること。

【4 賞 罰】

- ・賞罰がない場合 「事項」の欄に『なし』と記入すること。
- ・賞罰がある場合 → 左記参照

【5 身上異動】

- ・提出書類の氏名及び本籍地がすべて一致している場合
「事項」欄に『なし』と記入すること。
- ・提出書類の氏名及び本籍地がすべて一致していない場合 → 左記参照
住民票を異動している場合は、記入不要。

【証 明 欄】

- ・日付は、「教育職員免許状授与・検定・交付申請書」と一致すること。
- ・申請時に学校に勤務している場合には、その所属長が証明をすること。
(所属名及び職名も必ず記入のこと。)

実務に関する証明書

現住所 岡山市北区内山下2-4-6 A-305

氏名 高橋花子

生年月日 昭和 35年10月16日
平成

勤務期間	在職年数	職名	勤務先	勤務内容			
				担当学年	担当教科	週時間数	その他
S63年4月1日から H元年3月31日まで	1年 月 日	非常勤講師	倉敷市立倉敷中学校	1	家庭	10	
元年4月1日から 2年3月30日まで	年11月30日	講師	岡山市立岡山小学校	5・6	専科(家庭)	14	
2年4月1日から 2年9月12日まで	年 5月12日	"	岡山県立 岡山北養護学校	小4	全教科	26	知的
3年4月1日から 4年3月31日まで	1年 月 日	教諭	赤磐市立白坂中学校	1	家庭	20	
4年4月1日から 5年3月31日まで	1年 月 日	"	"	2	"	20	
5年4月1日から 6年3月31日まで	1年 月 日	"	"	3	"	20	
6年4月1日から 7年3月31日まで	1年 月 日	"	"	3	"	20	
7年4月1日から 8年3月31日まで	1年 月 日	"	赤磐市立梅ヶ丘中学校	1	"	18	
8年4月1日から 8年8月27日まで	年 4月27日	"	"	2	"	18	
9年6月11日から 10年3月31日まで	年 9月21日	"	"	3	"	18	
10年4月1日から 11年3月31日まで	1年 月 日	"	"	1	"	19	
11年4月1日から 12年3月31日まで	1年 月 日	"	"	2	"	19	
年 4月1日から 年11月1日 まで	年 7月 1日	"	"	中2	"	20	
年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日						
年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日						
在職年数		11年 3月 1日					

頭書の者は、上記の(学校、官庁、その他)において(教育職員、事務職員、その他)として良好な成績で勤務したことに相違ありません。

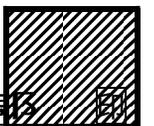
を付すること。

平成 年 11月 1日

申請時に学校に勤務している場合は一致のこと。

所 属 長

赤磐市立梅ヶ丘中学校
校長 倉敷 一郎

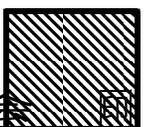


上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 11月 2日

実務証明責任者

赤磐市教育委員会



【記入上の注意】

記入する勤務歴は、次のとおりとする。

- ① 所有している免許状の上位の免許状を申請する場合
⇒ 基礎となる免許状を取得後の勤務歴を記入すること。
- ② 特別支援学校教諭の免許状を申請する場合
⇒ 基礎となる免許状を取得後の勤務歴を記入すること。
- ③ 教育実習の単位を教員としての経験年数(栄養教諭の場合、食に関する指導を行う特別非常勤講師の在職年数)で代替する場合
⇒ 代替対象の期間について記入すること。
- ④ 学校栄養職員歴を利用して栄養教諭免許状を申請する場合
⇒ 管理栄養士又は栄養士免許取得後の学校栄養職員としての勤務歴を記入すること。

一行に一年度を記入のこと。(まとめて記入しないこと。)

ただし、育休及び期限付き講師等で年度中に勤務期間が切れている場合は、その期間ごとに行をかえて記入すること。

盲・聾・養護学校・特別支援学校での勤務内容・担当学年については、小3、中2の様に担当学部がわかるように記入すること。

平成19年4月1日以降の特別支援学校での勤務経験については、勤務内容のその他の欄に、知的・肢体・病弱等の対象学部を記入すること。

休職期間は、除いて記入すること。

行が足りないときは、付け紙をすること。

岡山県外の学校又は国立・私立学校での勤務歴がある場合は、それぞれの実務証明責任者(参照)が左記の様式に証明したものも提出すること。

『実務証明責任者』欄は、次の者が証明すること。

所 属 学 校	実 務 証 明 責 任 者
県 立 学 校	-
市 町 村 (組 合) 立 学 校	所 轄 の 市 町 村 (組 合) 教 育 委 員 会
国 立 学 校	学 (部) 長
私 立 学 校	理 事 長